

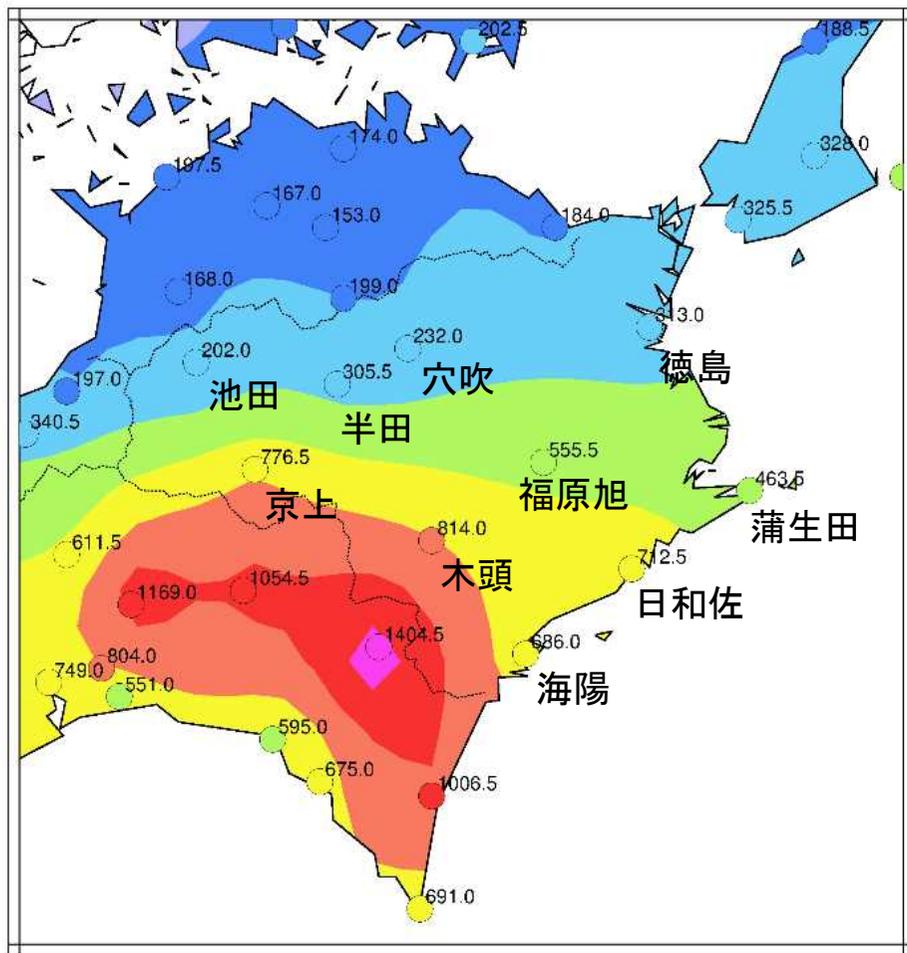
令和3年8月11日から23日にかけての前線による大雨について(徳島県の気象速報) 令和3年8月23日16時現在 徳島地方気象台

概要

前線が西日本に停滞し、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだため、大気の状態が非常に不安定となり、前線の活動が活発な状態が続いたため、徳島県では大雨となりました。8月11日17時(降り始め)から8月23日05時までの降水量は多いところで、那賀町木頭和無田で814.0ミリ、三好市京上で776.5ミリ、美波町日和佐で712.5ミリを観測し、8月の月降水量の平年値を超える大雨となり、また8月の平年値の2倍以上の降水量となった観測地点もありました。

この大雨の影響により、徳島県内では多数の土砂災害が発生しました。【被害状況は、徳島県調べ:23日09時00分現在】

○期間内の降水量(8月11日17時～23日05時:アメダスの速報値)

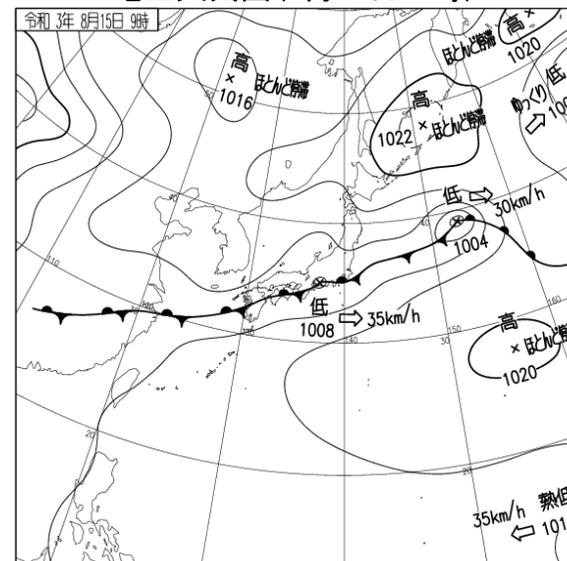


[雨の実況]

11日17時00分から23日05時00分までの降水量

那賀町木頭和無田	814.0ミリ
三好市京上	776.5ミリ
美波町日和佐	712.5ミリ
海陽	686.0ミリ
上勝町福原旭	555.5ミリ
阿南市蒲生田	463.5ミリ

地上天気図(8月15日09時)

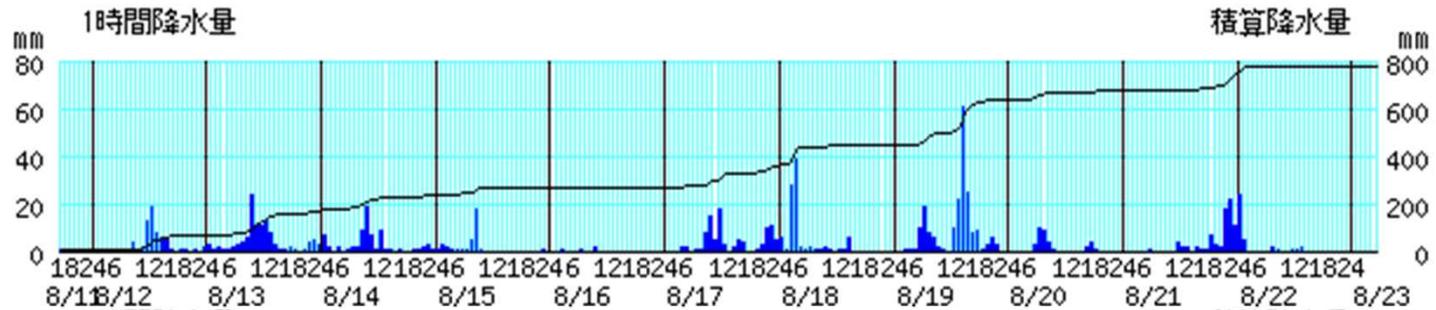


この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。
そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

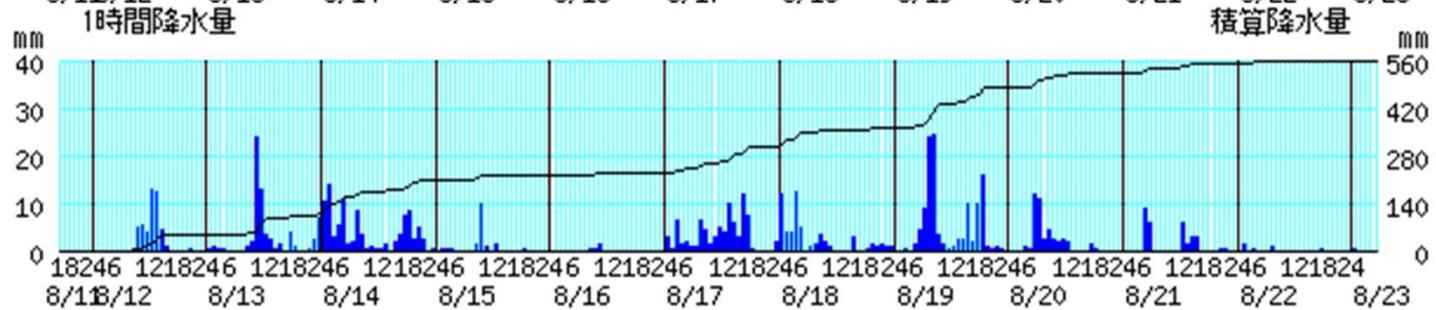


アメダス時系列グラフ 降水量(8月11日17時～8月23日05時)

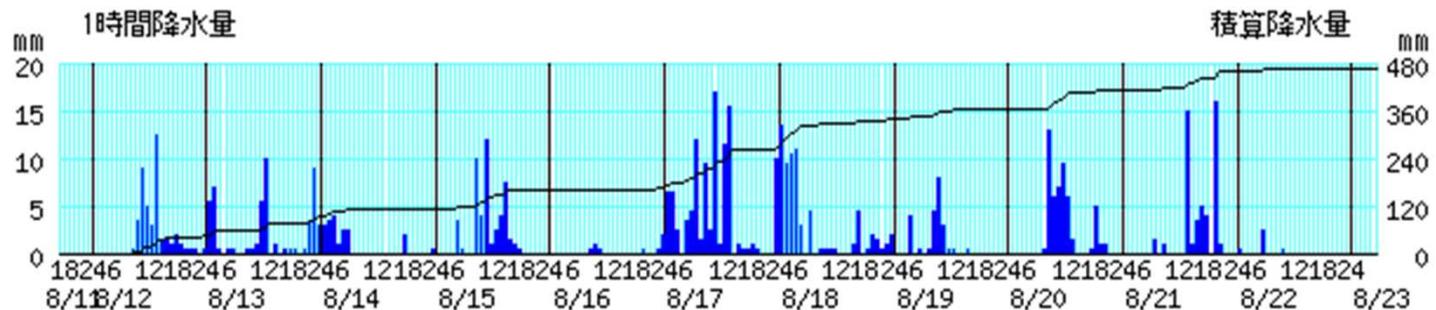
観測地点名
京上



観測地点名
福原旭



観測地点名
蒲生田



観測地点名
木頭

